

令和6年度事業報告

I 会員数の推移

	正 会 員	賛助会員	合 計	備 考
期 首	96社	1社	97社	
期中入会	—	—	—	
期中退会	4社	—	4社	港屋商事(株) 大和防災 (株)タイヨウ開発 イイダ商会合同会社
期 末	92社	1社	93社	

II 事業内容

(敬称略)

1 表彰に関する事業

(1) (一社) 山形県消防設備協会会長表彰の実施

表彰式：令和6年6月10日(月) 山形市

事業所表彰(2社)

福興電気株式会社山形支店
株式会社置環

個人表彰(3名)

工藤君男	有限会社睦電設 代表取締役
長沼建	株式会社ヒラタ住工設備 代表取締役
伊藤誠	城北電気工事株式会社 代表取締役

(2) (一財) 日本消防設備安全センター理事長表彰

表彰式：令和6年11月1日(金) 東京都(明治記念館)

保守関係功労者表彰	會津 圭一郎	東北電化工業株式会社 代表取締役社長
点検済表示制度推進 優良事業所表彰	株式会社セフティ両羽	

(3) 山形県知事表彰(安全功労章)

表彰式：令和6年11月20日(水) 山形市(山形県庁)

黒澤友晴	一般社団法人山形県消防設備協会 理事
------	--------------------

2 消防設備士及び消防設備点検資格者の養成及び資質の向上に関する事業

(1) 自主事業

消防設備技術講習の開催

消防用設備等に関する法令等の改正内容、技術基準等の周知を図りながら、消防設備士・消防設備点検資格者等の資質の向上を図ることを目的として実施

開催日 令和6年7月18日 山形市（山形ビッグウイング）

参加者数 協会会員 30名 消防関係職員等 33名 合計63名

講義内容	講師
最近における予防行政の動向について	総務省消防庁予防課 小谷野 尚 光 氏
点検報告時の留意事項及び消防設備等奏功と事故事例から学ぶもの	一般社団法人日本消防設備安全センター 違反是正支援センター 宇津澤 弥 生 氏

(2) 受託事業

① 消防設備士法定講習の開催

消防法第17条の10に基づくもので、山形県から委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
9月24日	警報設備	33	33	庄内総合支庁
10月1日	警報設備	102	101	山形ビッグウイング
10月2日	消火設備	71	69	
10月3日	避難・消火器	139	137	
合計		345	340	(前年比49名減)

受講通知業務 該当する消防設備士へ受講時期到来通知及び受講申請書を送付 538通

② 消防設備点検資格者講習の開催

消防法施行規則第31条の6第6項に基づくもので、消防設備点検資格者の資格取得のための講習を、(一財)日本消防設備安全センターから委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
11月12日～11月14日	第1種	29	28	山形ビッグウイング
11月19日～11月21日	第2種	20	18	
合計		49	46	(前年比25名増)

③ 消防設備点検資格者再講習の開催

消防法施行規則第31条の6第6項に基づくもので、消防設備点検資格者に対する再講習を、(一財)日本消防設備安全センターから委託を受け実施

実施日	講習区分	申請者数	受講者数	会場
7月25日	第1種	38	36	山形ビッグウイング
7月26日	第2種	37	36	
合計		75	72	(前年比8名減)

④ 防火・防災管理講習の開催

消防法施行令第47条に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
5月14日～15日	46	山形市	山形ビッグウイング

(前年比5名増)

⑤ 甲種防火管理講習の開催

消防法施行令第3条第1項に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
6月13日～14日	190	山形市	山形ビッグウイング
6月27日～28日	56	新庄市	最上広域交流センターゆめりあ
7月4日～5日	74	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
7月10日～11日	45	長井市	長井市民文化会館
8月1日～2日	132	山形市	山形ビッグウイング
9月12日～13日	89	南陽市	シェルターなんよう
11月7日～8日	74	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
12月3日～4日	169	山形市	山形ビッグウイング
3月5日～6日	163	山形市	山形ビッグウイング
合計	992		(前年比1名減)

⑥ 甲種防火管理再講習の開催

消防法施行令第3条第1項に基づくもので、(一財)日本防火・防災協会から委託を受け実施

実施日	受講者数	場所	会場
10月25日	59	鶴岡市	鶴岡市勤労者会館
11月29日	95	山形市	山形ビッグウイング
合計	154		(前年比29名増)

3 消防用設備等点検済表示制度に関する事業

(1) 登録会員数

	設備協会会員	設備協会会員以外	合計	備考
期首	46社	4社	50社	
期中入・退会	△1社	—	1社	大和防災
	45社	4社	49社	

(2) ラベル交付事業

① 交付会員数推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
山形県内登録会員	47社	46社	49社	41社	43社
山形県外登録会員	6社	8社	9社	8社	11社
合計	53社	54社	58社	49社	54社

② ラベルの交付枚数推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消火器用ラベル	154,650枚	153,560枚	162,370枚	162,870枚	168,960枚
消火器以外の設備用ラベル	69,095枚	68,350枚	77,850枚	74,120枚	74,930枚
合計	223,745枚	221,910枚	240,220枚	236,990枚	243,890枚

(3) 消防設備等点検済表示管理委員会及び消防設備等点検済表示管理委員会幹事会の開催
管理委員会の委員として、県内全消防機関に参画いただき、体制強化を図っている。

○消防用設備等点検済表示管理委員会

第43回管理委員会の開催 令和7年3月4日(火) 山形市

- ・消防用設備等点検済表示登録会員に係る資格審査《更新43社》
- ・点検報告制度に関する広報啓発強化支援事業の継続

○消防用設備等点検済表示管理委員会幹事会

第43回管理委員会幹事会の開催 令和7年3月4日(火) 山形市

- ・消防用設備等点検済表示登録会員に係る事前審査《更新43社》

(4) 広報事業

① 消防設備等点検済表示制度活用依頼の文書及び登録会員名簿の送付

県関係施設等の防火対象物関係者へ、点検済表示制度の活用依頼と表示登録会員名簿及び広報用パンフレットを送付した。

② 防火管理講習参加者への制度の概要説明及び広報

表示登録会員名簿及び広報用パンフレットを配布し、点検報告制度及び点検済表示制度の趣旨を説明し、管理している建物への点検済票(ラベル)貼付の協力を求めた。

③ 新聞紙面での広報

山形新聞社による9月1日「防災の日」にちなんだ防災特集号(8月31日)の紙面に広告を掲載し、安全と信頼のマークである点検済票(ラベル)の活用について広報した。

(5) 消防用設備等点検推進指導員による訪問調査実施状況

① 表示登録会員から報告された確認事務に係る防火対象物

報告会員数 43社 対象物報告件数 162件

② 防火対象物への訪問実施状況

訪問月日	訪問件数	訪問先（市町村）	主な用途
5月 8日、22日	6件	米沢市	1項 ^ロ 、5項 ^イ 、6項 ^ハ 、7項、16項 ^イ
6月 12日、26日	6件	川西町、南陽市	3項 ^ロ 、4項、6項 ^ハ 、7項、16項 ^イ
7月 10日、25日	6件	尾花沢市、戸沢村、舟形町、村山市	5項 ^イ 、6項 ^{イ・ロ・ハ} 、12項
8月 7日、21日	6件	庄内町、鶴岡市	1項 ^ロ 、3項 ^イ 、8項、14項、15項
9月 11日、25日	5件	酒田市、遊佐町	1項 ^ロ 、4項、5項 ^イ 、12項 ^イ
10月 10日、11日、24日	6件	上山市、天童市、山形市	1項 ^ロ 、5項 ^ロ 、6項 ^{イ・ニ} 、8項
11月 14日、28日	5件	上山市、中山町、山形市	4項、5項 ^{イ・ロ}
12月 12日、19日	4件	河北町、山形市	6項 ^ハ 、12項 ^イ 、15項、16項 ^イ
1月 8日、9日、23日	6件	天童市、山形市	1項 ^イ 、7項、15項、16項 ^イ
2月 13日、27日	6件	山形市、朝日町、山辺町	1項 ^ロ 、5項 ^ロ
合計	56件		

(6) 消防設備の点検報告に関する広報啓発強化支援事業（消防本部との連携事業）

消防機関と消防設備協会が連携し、消防設備の点検報告率の向上に向け、防火対象物の関係者に対し点検報告制度の普及啓発と消防設備の維持管理の促進、県民の防火意識の向上を図るために実施する事業であり、消防本部が行う広報活動に対し、防火対象物関係者への周知等に必要な支援物品を提供した。

令和6年度は、県内12消防本部全てを支援事業の対象として実施した。

(7) 損害賠償責任保険加入に関する事業

① 賠償責任保険（保守業務用）加入手続き事務

・更新加入手続き 43社

消防用設備等の点検作業が原因で生じた偶発的な事故により、他人へのけがを負わせたり他人の財物を壊した場合に、法律上の損害賠償金を支払う保険

② 消防用設備等点検済表示制度賠償責任保険への加入

表示登録会員の審査・点検済票の交付業務の遂行にあたり、第三者に経済的な損害を与えた場合、その結果法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害に対する保険に協会が加入

4 刊行物の斡旋

(1) 消防設備関係一般参考書の斡旋

・「一般参考書等」 4冊

(2) 防火基準点検済証・防火優良認定証等の斡旋

・「防火・防災基準点検済証」 2個 ・「防火基準証文字プレート」 15枚
・「防火・防災優良認定証」 5個

5 情報提供に関する事業

(1) 「山形県消防設備協会会報」の発行

会報第13号（令和7年1月発行）を作成し、協会の動向や諸情報を発信した。

(2) 会員名簿等の作成

協会会員名簿及び表示登録会員名簿を作成し、会員や消防関係機関並びに諸関係団体等に配布した。

(3) ホームページによる情報発信

協会の事業内容・講習会の案内・消防設備等に関する情報を適宜発信した。

6 消防防災意識の啓発に関する事業

(1) 山形県女性防火クラブ員等研究会への共催

助成なし

(2) 春季・秋季火災予防運動への取り組み

山形新聞社主催の春季火災予防運動特集記事へ参画し、火災予防運動への取り組みや点検済表示制度について広報した。

(3) 応急手当に関する「普通救命講習会」（実施見合わせ）

7 連絡調整

(1) 東北・北海道消防設備協会連絡協議会

○定期総会	令和6年 6月20日	山形県（会長、局長、主事出席）
○会長等会議	令和6年 9月18日	宮城県（会長出席）
○事務局長会議等	令和6年11月26日	青森県（局長出席）

(2) 各都道府県消防設備協会等会議（日本消防設備安全センター主催）

○事務担当者研修会	令和6年 7月 4日	東京都（出席なし）
○点検推進指導員研修会	令和6年12月 5日	東京都（指導員出席）
○会長・事務局長会議	令和7年 1月23日～24日	東京都（局長出席）

Ⅲ 会議の開催

1 定時会員総会 令和6年6月10日（月） 山形市（パレスグランデール）（出席者96名）

- ① 令和5年度事業報告及び収支決算
- ② 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- ③ 役員改選

2 理事会

第1回理事会 令和6年6月10日（月） 山形市（パレスグランデール）（出席役員12名）

- ① 定時会員総会提出議案について

第2回理事会 令和7年2月17日（月） 山形市（パレスグランデール）（出席役員14名）

- ① 令和6年度事業執行状況及び収支予算執行状況について
- ② 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ③ 山形県消防設備協会会長表彰について
- ④ 消防設備保守関係者表彰の推薦について
- ⑤ 定款改正について

3 企画委員会

(1) 取り組むべき様々な課題や会員相互の親睦を図ることと検討するため企画委員会を設置した。（令和6年6月10日理事会にて決定）

(2) 3か月に1回程度開催

委員

会長 松田 浩

理事 山口 恭弘

理事 安藤 太一郎

理事 小松 春樹

理事 佐藤 聡

第1回企画委員会 令和6年10月31日（木） 村山総合支庁付属棟（出席役員5名）

当面取り組むべき課題・テーマを整理する

- ① 人材確保、人件育成
- ② ラベル制度の信頼性向上
- ③ オンライン講習導入による影響

第2回企画委員会 令和7年1月17日（金） 村山総合支庁付属棟（出席役員5名）

下記の議題について協議を行う

- ① 人材確保・人材育成について
- ② ラベルの信頼性向上について